



# MATSUYA FOODS HOLDINGS

2021年3月期 決算

株式会社松屋フーズホールディングス  
銘柄コード 9887

# 1. 2021年3月期 決算の実績

(単位:百万円)

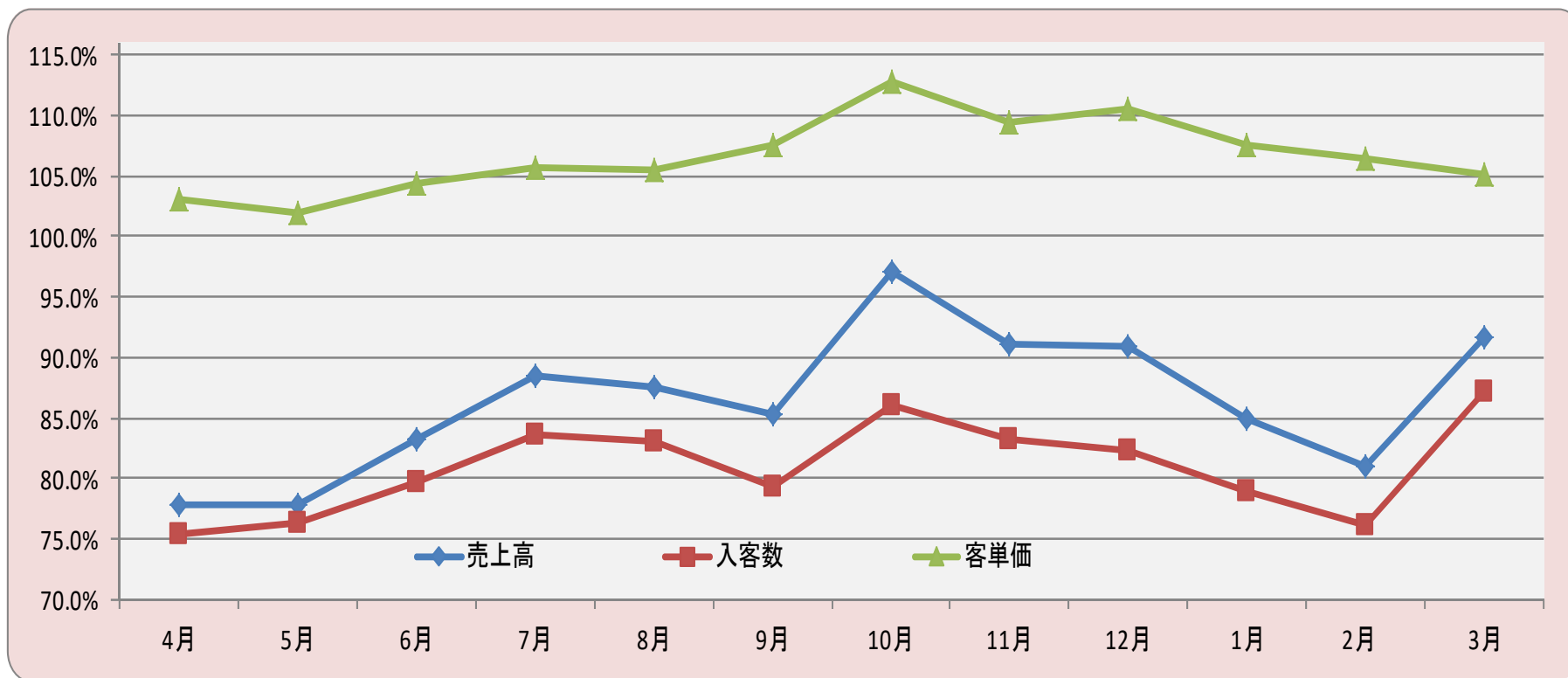
連 結	2020年3月期		2021年3月期				前期比 C-A		公表計画比 C-B	
	実績(A)		公表計画(B)		実績(C)					
売上高	106,511	100.0%	95,000	100.0%	94,410	100.0%	▲ 12,100	-11.4%	▲ 589	-0.6%
売上原価	35,118	33.0%	32,152	33.8%	31,743	33.6%	▲ 3,374	-9.6%	▲ 408	-1.3%
売上総利益	71,392	67.0%	62,847	66.2%	62,667	66.4%	▲ 8,725	-12.2%	▲ 179	-0.3%
販売管理費	66,313	62.2%	65,047	68.5%	64,350	68.2%	▲ 1,962	-3.0%	▲ 696	-1.1%
(うち人件費)	35,974	33.7%	33,683	35.5%	32,738	34.7%	▲ 3,235	-9.0%	▲ 944	-2.8%
営業利益	5,079	4.8%	▲ 2,200	-2.3%	▲ 1,683	-1.8%	▲ 6,763	-	516	-
経常利益	5,438	5.1%	▲ 1,900	-2.0%	33	0.0%	▲ 5,404	-99.4%	1,933	-
当期純利益	2,604	2.4%	▲ 2,600	-2.7%	▲ 2,376	-2.5%	▲ 4,980	-	223	-

# ◇既存店売上実績

## 前年比86.4%

2021年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
売上高	77.8%	77.8%	83.3%	88.4%	87.6%	85.3%	97.1%	91.1%	91.0%	84.9%	81.0%	91.6%	86.4%
入客数	75.5%	76.3%	79.8%	83.6%	83.0%	79.3%	86.1%	83.2%	82.3%	79.0%	76.1%	87.2%	81.0%
客単価	103.0%	101.9%	104.4%	105.7%	105.5%	107.6%	112.8%	109.5%	110.5%	107.5%	106.5%	105.1%	106.8%



# ◇2021年3月期 新規出店・改装状況

## 新店の状況 (2021年3月末現在)

### (1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	2021年3月期 実績		3月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	963	30	40	953
とんかつ	松のや 松乃家	199	10	12	197
鮨	すし松 福松	11	0	1	10
その他・海外	トマトの花 マイカリー、松軒他	34	4	6	32
店舗数合計(海外含む)		1,207	44	59	1,192

### (2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	2021年3月期 実績		3月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	39(20)	0(0)	1(0)	38(20)	3.2%
北関東・甲信越圏	59(52)	0(0)	0(0)	59(52)	4.9%
首都圏	703(130)	25(2)	35(1)	693(131)	58.1%
東海・北陸圏	95(83)	6(5)	3(2)	98(86)	8.2%
関西圏	225(96)	8(3)	14(4)	219(95)	18.4%
中国・四国・九州圏	72(48)	5(4)	4(3)	73(49)	6.1%
海外	14	0	2	12	1.0%
合計	1,207(429)	44(14)	59(10)	1,192(433)	100.0%

※( )内はロードサイド店舗で内数

○総店舗数 1,192店舗  
牛めし業態 953店舗  
とんかつ業態 197店舗

○出店は、  
複合型店舗(松屋or松のや  
+マイカリー食堂)中心

○改装合計 96店舗  
全面:3店舗  
一部改装:93店舗

○原価率 33.6%

六甲工場の稼働、売上高減少等による固定費の占める割合の上昇があったものの、商品構成等のコントロールにより計画比▲0.2ポイント(前期比+0.6ポイント)となった。

○販管費比率 68.2%

人件費については、アルバイト・パートの時給上昇による増加要因等もあるが、生産性の向上により、計画比▲0.8ポイント(前期比+1.0ポイント)となった。

○営業損失は、計画比+516百万円の1,683百万円  
(前年同期は営業利益5,079百万円)

○経常利益は、計画比+1,933百万円の33百万円  
(前年同期は5,438百万円)

○当期純損失は、計画比+223百万円の2,376百万円  
(前年同期は当期純利益2,604百万円)

新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により、大幅に売上が低下し厳しい収益状況となった。

## ○4月既存店売上高2019年度比 83.4%

第3四半期以降回復基調であったが、2度目の緊急事態宣言発令により失速。今期も3度目の緊急事態宣言の発令により、外出自粛・施設の使用制限・出勤7割減・飲食店には酒類の提供自粛の要請。

当社では、酒類の提供自粛、商業施設閉鎖に伴う休業店舗、営業時間短縮店舗、一部時間帯を弁当販売のみとする店舗等、制限付きの運営。

弁当需要の高まりは継続中も、店内飲食の減少分は補えていない状況。

## ○今期計画

新型コロナウイルス感染症の収束時期によって、業績に与える影響が大きく変動するため、適正かつ合理的な業績予想の算出が現時点で見通すことが困難。

2022年3月期の業績は未定とし、業績への影響が合理的に予想可能となった時点で公表いたします。

## 2. 財務状態・配当状況

(単位:百万円,%)

連 結	17年3月期末	18年3月期末	19年3月期末	20年3月期末	21年3月期末	前期末比
総資産	57,146	58,308	65,026	73,173	74,545	1,372
純資産	37,172	39,078	40,808	42,953	40,121	▲2,831
有利子負債	7,321	5,953	9,395	12,992	21,708	8,716
自己資本比率	65.0%	67.0%	62.8%	58.7%	53.8%	▲4.9%

1株当り純資産(円)	1,950.65	2,050.71	2,141.46	2,254.01	2,105.44	▲ 148.57
1株当り当期純利益(円)	148.86	148.86	115.32	136.66	▲ 124.69	▲ 261.35
1株当り配当金 (上段:中間、下段:年間)	※13.00円	12.00円	12.00円	12.00円	12.00円	-
	※26.00円	24.00円	24.00円	24.00円	24.00円	-

※記念配当含む

### 3. キャッシュフロー

単位: 百万円

	18年3月期 通期	19年3月期 通期	20年3月期 通期	21年3月期 通期
<b>I. 営業キャッシュフロー</b>	6,723	3,379	9,142	533
税引前純利益	4,093	3,654	4,727	▲ 2,931
減価償却費及びその他の償却費	3,284	3,638	4,029	4,388
減損損失	259	570	816	3,044
その他	▲ 913	▲ 4,483	▲ 430	▲ 3,968
<b>II. 投資キャッシュフロー</b>	▲ 4,238	▲ 4,971	▲ 9,324	▲ 6,220
設備投資(有形固定資産)等支出	▲ 3,531	▲ 6,387	▲ 8,499	▲ 5,917
保証金等支出	▲ 650	▲ 654	▲ 764	▲ 521
その他	▲ 56	2,070	▲ 60	219
<b>III. 財務キャッシュフロー</b>	▲ 2,507	2,288	2,437	7,724
<b>IV. 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)</b>	▲ 31	688	2,252	2,027
<b>V. 現金及び現金同等物期首残高</b>	5,655	5,623	6,311	8,563
<b>VI. 現金及び現金同等物期末残高</b>	5,623	6,311	8,563	10,591
(ご参考)B/S上の各期末現預金残高	8,813	9,491	11,743	13,691
(ご参考)B/S上の各期末有利子負債残高	5,953	9,395	12,992	21,708

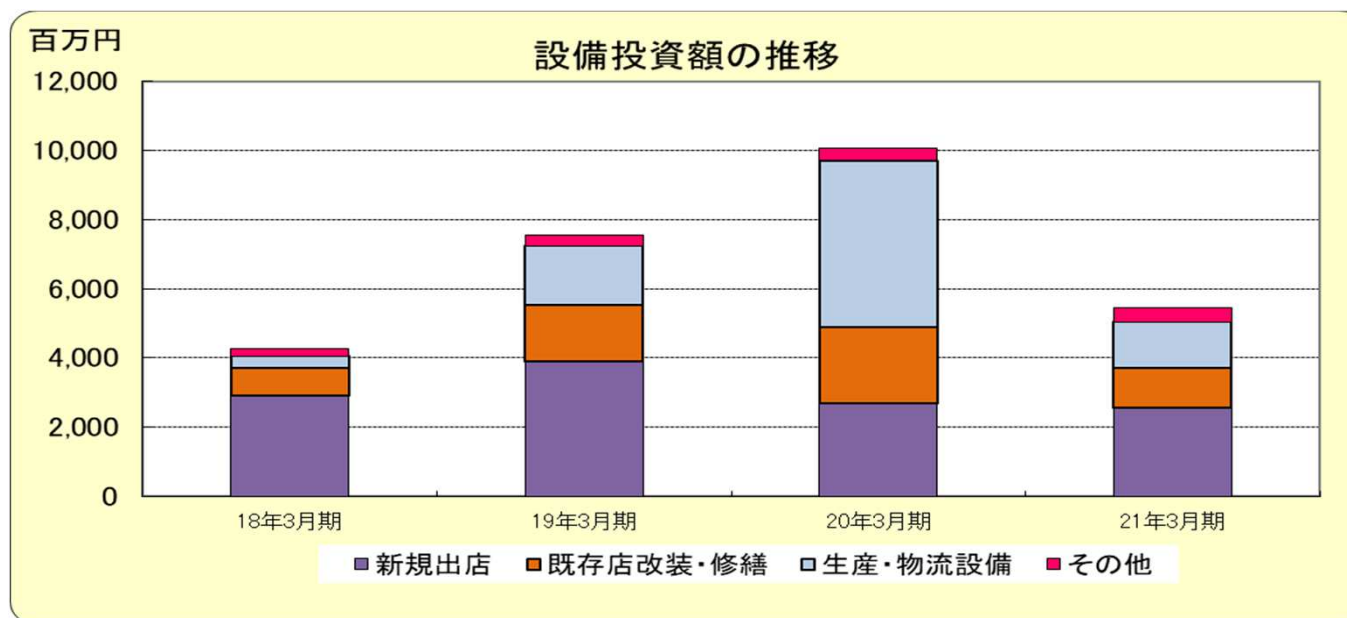


## 4. 設備投資の状況

(単位: 百万円)

期別 設備の内容	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期
新規出店	2,893	3,871	2,675	2,536
出店数	(54)	(66)	(48)	(44)
うち敷金・保証金	340	448	291	285
既存店改装・修繕	798	1,663	2,208	1,174
改装店舗数	(31)	(75)	(155)	(96)
生産・物流設備	339	1,710	4,820	1,305
その他	213	315	350	433
設備投資合計	4,245	7,561	10,055	5,449

( )内は店舗数



「松屋」 5月11日（火）10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。